

# 徳島県伝統の阿波藍について

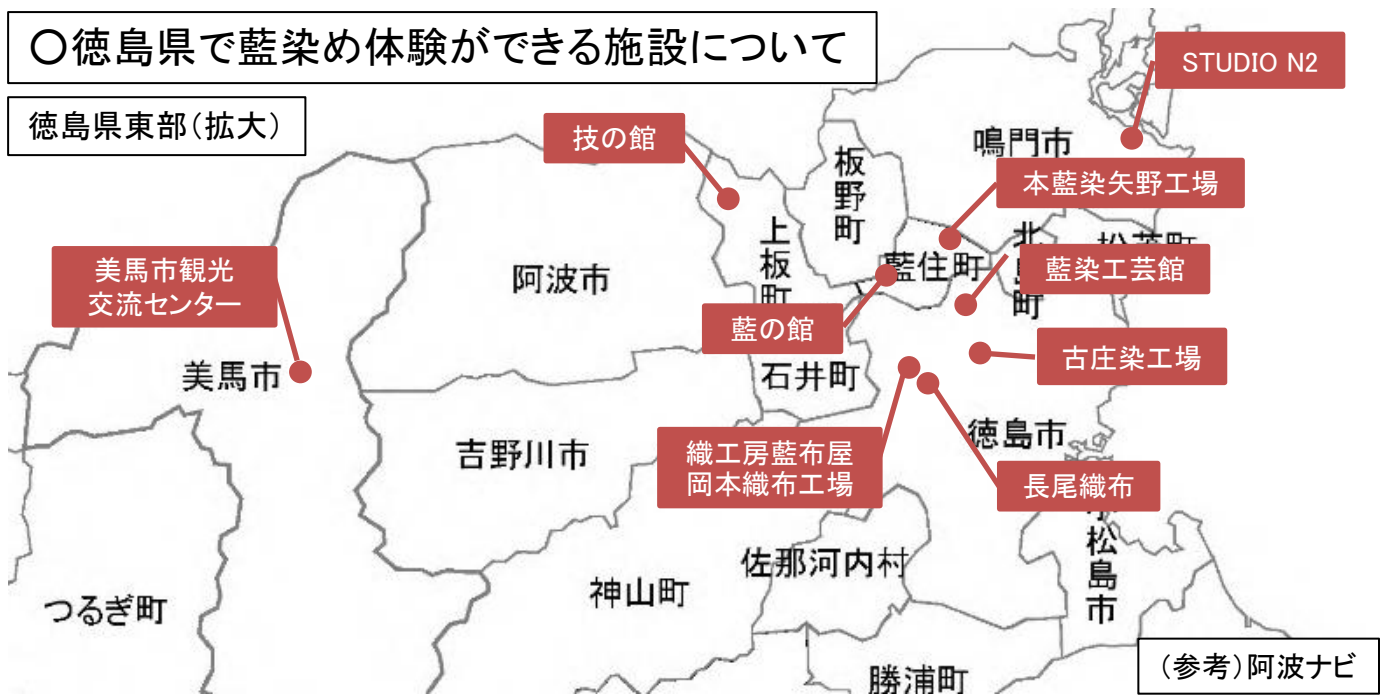
## 日本の色「JAPAN BLUE」の魅力を体験

徳島で栽培された藍の乾燥葉を発酵させて作る染料・染(すくも)は阿波藍と呼ばれています。徳島はこの染(すくも)づくりの本場として、現在も伝統が引き継がれています。また、藍の葉で作られた藍茶やパウダーを織り込んだお菓子などもあり、見て・食べて藍の魅力を体験できます。

徳島県では、伝統的な藍染めを気軽に体験できる施設があり、ハンカチやTシャツなどの藍染め体験をすることができます。藍が栽培されている吉野川流域(県東部)を中心に施設が分布しています。

### ○徳島県で藍染め体験ができる施設について

徳島県東部(拡大)



初めてでもきれいに染めることができます！